

職員からの事業所評価集計結果(公表)

事業所名：児童発達支援 元気キッズPSC STATION3

職員人数 5

回答数 5

回答割合(%) 100

公表日:2024年3月

チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点など	
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースの関係で適切であるか	5	0	・個室が2つあり、広い部屋はマットなどの敷物をかけて使うことで2グループ分での指導が可能で、定員に適切になるよう工夫している	
	② 職員の配置数は適切であるか	5	0	・お子さん2人に対して職員1名を最低として、人員配置している	・現状は適正であるが、子どもの人数が増えてきたり、職員の急な体調不良時には不安を感じる
	③ 生活空間は、本人が分かりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達などへの配慮が適切になされているか	5	0	・視覚的に見通しが持ちやすいようスケジュール表などを設置している ・意図的に、装飾品が少なくなっている	
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	5	0	・個室と大部屋があり、お子さんの課題によって合わせた部屋を使い、ベア活動で使用する部屋は適宜職員間で相談して決めている ・お子さんの手の届かない場所にコンセント、鍵があるなどの環境になっている ・朝夕清掃している	
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	0	・日々の活動内容の設定/指導前の計画周知と、指導後の情報共有(終礼)/記録作成を日々繰り返して、目標の設定と確認をしている	
	⑥ 保育者向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保育者等の意向などを把握し、業務改善につなげているか	5	0	・毎年、年度末に事業所評価をお願いしている ・日々のFBの中で意向が聞けるよう心がけている	
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の開放やホームページ等で公開しているか	4	1	・事業所評価を集計後、HPIにて公開する予定(開所初年度につき、今回が初めての評価/公開となる)	
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	2	・月1回程度巡回指導員が、お子さんや職員にアドバイスをくたさる	・開所初年度につき、まだ行われていないと思われる
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	・それぞれが希望する研修に、現場の人員次第ではあるが自由に参加できる	
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	5	0	・様々な職種がチームとなり、各施設全職員で話し合い、意見交換しながら作成している ・IEP更新のたびにアセスメントを取り直し、保護者の希望も聞きとった上で個別支援計画の作成をしている	
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	0	・標準化されたものを参考に決まったアセスメントシートを使用し、お子さんの課題を明確化している	
	⑫ 児童発達支援計画には、「児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5	0	・地域との交流活動イベントを行っている	
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	5	0	・毎回支援計画を確認してから支援し、日々の指導記録や全職員での振り返り(終礼)での情報共有を元に、個別支援計画に沿っているか確認している ・一人ひとりの目標と手立てが明確なので、それに沿って支援ができています	
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0	・週ごとのプログラム内容は毎月みんなで決め、それを元に各日の活動の詳細はリーダー職員が立案するが、必要に応じて他職員(他職種)とも相談しながら決めている	
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	0	・毎月のミーティングで週ごと何を課題にして活動を行うか職員間で決めている ・運動/ルール遊び/微細などの活動ごとに、大まかに年間の流れを立てている	
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	5	0	・『ベア、小集団を45分ずつ』『個別15分+小集団75分』などお子さんのメンバーに合わせて過ごし方を変えていて、それを念頭に個別支援計画を作成している	
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	0	・毎朝必ずミーティングを行い、その日のリーダー職員を中心に、活動の流れや配慮事項、お子さんに応じてその日のねらいやメンツマンの補助が必要ななどの事前打ち合わせをしている	
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	0	・毎日2回(午前、午後の指導後)にミーティングを行い、担当ケース/集団全体それぞれの視点で振り返りしている	
	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	・通所ごとに支援計画に対応した記録を作成し、全員が記録を閲覧できる(PORTER・Googleドライブ)ことでお子さんの変化を把握している	
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	・最低6ヶ月ごとに更新するために、ミーティングでお子さんの様子を共有している	
	関係機関や保護者との連携関係や保護者との連携	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	0	
㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか		5	0		
㉓ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか		-	-	-	-
㉔ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		-	-	-	-
㉕ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		5	0	・必要に応じて、自事業所での様子に関する報告書をお渡しするなど、連携を取っている	
㉖ 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		4	1	・必要に応じて、自事業所での様子に関する報告書をお渡しする(訪問支援を行うなど)、連携を取る予定(開所初年度につき行った前例はまだない)	
㉗ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		5	0	・子ども部会に参加して助言や研修を受けたり、系列の他教職員と毎月1回ITGを行っている ・市内の事業所同士で、施設見学等も行った	
㉘ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		4	1	・併設している保育園と、共用の園庭などで接点がある	
㉙ (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等積極的に参加しているか		5	0	・教室の人員が足りている時には参加している	

	⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	・送り迎えどちらかで必ず保護者と10分程度FBできるようにし、情報共有する中でご家庭での様子をお聞きしている	
	⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	3	2	・ペアトレは行っていないが、日々のFBの中で都度お子さんへの対応策を伝えたり、訪問支援に繋げて、保護者がよりお子さんへの適切な対応を知ることできるよう工夫したり、ご家庭で活かしていただける対応策を一緒に検討している	
保護者への説明責任等	⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	0		
	⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	5	0		
	⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	0	・指導前後のFBで直接お話しすることで、保護者の表情を見られる時間を作っている ・必要に応じて面談を設定している	
	⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	5	・法人で行うお祭りなどの季節行事で保護者が交流できる機会を作っている	・父母の会、保護者会は未開催
	⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	0	・連絡帳、さくら連絡網を使用しスピーディーな対応を心がけている ・申し入れがあった場合には相談の機会を調整している	
	⑰	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	0	・毎月おたよりを発行し、メールかアプリに送付している	
	⑱	個人情報の取扱いに十分注意しているか	5	0	・鍵付きの書庫を使用 ・QCチェックで日々確認 ・複数人への連絡の際は個人名を伏せ字にするなどの対応をしている	
	⑲	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	・必要のあるご家庭には、一斉連絡に加えて個別に声をかける等の配慮を行っている	
	⑳	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5	0	・毎年、地域の方など誰でも自由参加のイベントを開催している	
	非常時等の対応	㉑	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	5	0	・月に一回訓練を行っている
㉒		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0	・様々な災害や非常事態を想定して訓練を行っている	
㉓		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	5	0	・契約時に健康面について書類に記載してもらっている	
㉔		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	2	※食事の提供がない	※食事の提供がない
㉕		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	0	・ヒヤリハットや怪我があった時には、終礼で周知→事例集に記載している	
㉖		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0	・虐待防止委員会がある ・教室で毎年1回以上、伝達研修を行っている	
㉗		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行う支援計画に記載しているかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	5	0	・契約時にお伝えし、個別支援計画に記載している	

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。